

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年3月7日

事業所名 児童デイサービスのびっと

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1			
	2	職員の配置数は適切であるか	3	2			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3		車いすの子がいるので、バリアフリーをして欲しい。 改善箇所がある	改善できるように検討していきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5				
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			夏休み、祝日等はイベント提供している。	今後も、色々楽しい企画していきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2		シフト上難しい時がある。	終了後はなかなか難しいので、翌日に改善点などはしっかりとミーティングで協議しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	1		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1	学校とのずれ違いが生じることがある。	適時、送迎時などにも行っていますが、今後も継続しながら情報共有していきたいです。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1	保護者を通して連携している。	今後も連携を密にとっていきましょう。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	外部講師のOJTを実施している。	今後も引き続きOJTを開催していきましょう。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	調整中。	今後、機会を作っていきたいと考えます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	1	日々の情報共有している。	OJTで学んだ知識なども今後活かしていきたいです。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2	コロナ禍に伴い実施できていない。	保護者会など、ぜひとも検討していきます。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			上司に相談し、共に謝罪を行っている。	今後も適切な支援を心がけていきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1			
	35	個人情報に十分注意しているか	5				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	1	コロナ禍に伴い実施できていない。	今後は地域関係者も積極的に交流を持って行きたいと考えます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1		職務会を介して行っている。	今後も定期的を実施していきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5				
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2		具体的目安を立て調整を行っている。	申し送りやミーティングなどを活用して共有を図っていきましょう。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年3月7日

事業所名 児童デイサービスのびと

保護者等数(児童数) 17名 回収14名 (兄弟含む)割合 82%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	1		見たことがない。	しっかりとご説明や見学案内します。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	5		全体的なことは把握していません。	配置人数や専門職などしっかりと紹介していきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	3			
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	11	3			
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12	2			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	10	2	特に聞いたことがありません。	今後、交流等検討していきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	1			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14				
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	1		いつもありがとうございます。	こちらこそありがとうございます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	7	5	コロナ禍が終わったら保護者の交流を行って欲しいです。	ぜひとも検討していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	3			
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	1			
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	3			
14 個人情報に十分注意しているか	13	1				
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	5			
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	8			
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	11	3			
	18 事業所の支援に満足しているか	12	2		いつもありがとうございます。	こちらこそありがとうございます。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和5年3月7日

事業所名 児童デイサービスのびっと2

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は 改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1			
	2	職員の配置数は適切であるか	5				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5				
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5				
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		分析しミーティングしているが計画書がファイルに綴られていない事業所もある。	職員間でしっかりと把握・周知できるように努めていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		個別・集団活動を組み合わせている。	毎日、日課活動などもミーティングなどで検討しているので今後も継続していきましょう。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5				
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5				

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5				
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	1		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	1	協議会などがあることは知っているが、誰が参加しているか不明。	管理者の方で毎回参加はしているので、しっかりと情報開示できるようにしていきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	1		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	2	ここ最近では会議を設定していない。	今後、開催できるように計画していきます。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5				
	35	個人情報に十分注意しているか	5				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	2		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2			

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年3月7日

事業所名 児童デイサービスのびと2

保護者等数(児童数) 19名 回収数11名 割合58%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	2			
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6	5			
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	1			
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	9	2			
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	6	5			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	4	4		
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	1			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	1			
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10		1		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		2	9		
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	2			
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	1	1		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10		1		
14 個人情報に十分注意しているか	11					
非常 時等 の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	3			
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	6	1		
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	8	3		子どもの気分にもうがあるので、デイサービス以外の友達とも遊びたい心が揺れているため。	
	18 事業所の支援に満足しているか	7	4			

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。



公表:令和5年3月7日

事業所名 児童デイサービス のびっと3

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			
	2	職員の配置数は適切であるか	5		配置数は妥当だと思うが児童の安全と健やかな環境として職員を増やしても良いのでは。	今後も人材確保に努めていきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	2	廊下に手すりがあった方が良いと思う。静養室等があること。課題は多いが職員間での話し合いが多く持たれ始めたため向上していくと思う。来所してから荷物を入れるロッカーを各自の名前を分かりやすく設置	バリアフリーに関しては、今後も改善できるように検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5		改善中。児童の体調に合わせて日課を適時変更している。	修繕箇所など、職員からきづいて教えてくれるので助かっています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	工夫が必要。標準化されたツールはないが、個々に合わせた対応となっている。	標準化されたアセスメントツールを確立できるように努めていきます。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		子どもの利用人数にもよる。	毎日のミーティングでチーム支援について話し合われており頼もしいです。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		役割分担、個別対応がまだ乏しい。	毎日のミーティングでチーム支援について話し合われており頼もしいです。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	時間がない。振り返りを全員でできない為、その時間があると良い。	終了時間は全員が揃うのは難しいので、翌日のミーティングを大切にしていきたいと思います。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5			
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	1		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3	2		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4	1		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	こども園、保育園に行っていないお子さんはその機会が無いため、設定できると良い。	今後交流の機会が持てるように計画していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	2		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	3		
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		子ども障がい特性のアドバイスがなかなか難しい。	日々の送迎時に行っていますが、自信もって対応でき様に更なる研鑽に努めていきましょう。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	職員の事例を増やしたり知識対応が一人ひとり必要。	今後、保護者会などの計画をたてていきたいと考えます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		各事業所で丁寧に対応していると思います。	今後も引き続き意識しながら対応していきましょう。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		のびっとだよりの活用。	広報誌やおたより、文書など、機会があるたびにお知らせできるようにしていきます。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3	2	感染症、防犯マニュアルはない。	法人内の感染症、防犯マニュアルはあるので、事業所のマニュアル作成と周知を図ります。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	指示書はもらっていない。	以前は指示書も受けていたので、しっかりと情報収集を行います。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	1		

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

事業者名 児童デイサービスのびっと3

保護者等数(児童数) 11名 回収数9名 割合 82%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6	2		1	専門職は足りないかも。	言語聴覚士、作業療法士、看護師、音楽療法士、保育士も配置しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境iになっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8			1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8			1		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画iiが作成されているか	9					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	1				
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9					
	8 活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか	8			1		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1		5		
適切な支援の提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8			1		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	8	1				
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われているか	3	3	2	1	コロナ禍落ち着くと開催されるのか、計画されているのであれば教えて欲しいです。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	9				コロナ禍落ち着くと開催されるのか、計画されているのであれば教えて欲しいです。	送迎での申し送りだけでなく、面談なども定期的に開催していきます。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8		1		コロナ禍落ち着くと開催されるのか、計画されているのであれば教えて欲しいです。	送迎での申し送りだけでなく、面談なども定期的に開催していきます。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	3	2	3	コロナ禍落ち着くと開催されるのか、計画されているのであれば教えて欲しいです。	今後、開催できるように経過を見ていきます。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8			1		
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8				1	
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	7	1		1	ホームページやlineなどで活動の様子が見られると嬉しいです。	今後の情報ツールとして検討していきます。
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	9						

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	6	2		1		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	1		7		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	9				バスで登園するのが楽しいようです。保育園よりのびっとが大好きです。	どうもありがとうございます。
	23	事業所の支援に満足しているか	8	1			いつも楽しい行事を考えてくれてありがとうございます。いつもありがとうございます。	こちらこそありがとうございます。

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援計画を指します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

-----  
 (保護者等の皆様へ)

○ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

公表: 令和5年3月7日

事業所名 児童デイサービス のびとANO-ANO

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			
	2	職員の配置数は適切であるか	5		配置数は妥当だと思うが児童の安全と様々な環境として職員を増やしても良いのでは。	今後も人材確保に努めていきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	2	廊下に手すりがあった方が良いと思う。 静養室等があること。 課題は多いが職員間での話し合いが多く持たれ始めたため向上していくと思う。 来所してから荷物を入れるロッカーを各自の名称を分かりやすく設置。	バリアフリーに関しては、今後も改善できるように検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5		改善中。 児童の体調に合わせて日課を適時変更している。	修繕箇所など、職員からきづいて教えてくれるので助かっています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	工夫が必要。 標準化されたツールはないが、個々に合わせた対応となっている。	標準化されたアセスメントツールを確立できるように努めていきます。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		子どもの利用人数にもよる。	毎日のミーティングでチーム支援について話し合われており頼もしいです。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5				

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		役割分担、個別対応がまだ乏しい。	毎日のミーティングでチーム支援について話し合われており願っています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	時間がない。 振り返りを全員でできない為、その時間があると良い。	終了時間は全員が揃うのは難しいので、翌日のミーティングを大切にしていきたいです。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5			
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	1		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3	2		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4	1		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	こども園、保育園に行っていないお子さんはその機会が無い為、設定できると良い。	今後交流の機会が持てるように計画していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	2		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	3		
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		子ども障がい特性のアドバイスがなかなか難しい。	日々の送迎時に行っていますが、自信もって対応でき様に更なる研鑽に努めていきましょう。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	職員の事例を増やしたり知識対応が一人ひとり必要。	今後、保護者会などの計画をたてていきたいと考えます。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		各事業所で丁寧に対応していると思います。	今後も引き続き意識しながら対応していきましょう。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		のびっとだよりの活用。	広報誌やおたより、文書など、機会があるたびにお知らせできるようにしていきます。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3	2	感染症、防犯マニュアルはない。	法人内の感染症、防犯マニュアルはあるので、事業所のマニュアル作成と周知を図ります。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	指示書はもらっていない。	以前は指示書も受けていたので、しっかりと情報収集を行います。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	1		

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。



保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

事業者名 児童デイサービスのびっとANO-ANO

保護者等数(児童数)16名 回収数11名 割合 69%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11						
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	8	2		1	専門職は足りないかも。	言語聴覚士、作業療法士、看護師、音楽療法士、保育士も配置しています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10				1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10				1		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画iiが作成されているか	11						
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	1					
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10						
	8 活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか	10				1		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	1			5		
適切な支援の提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10				1		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	10	1					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われているか	5	3	2		1	コロナ禍落ち着くと開催されるのか、計画されているのであれば教えて欲しいです。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	11					コロナ禍落ち着くと開催されるのか、計画されているのであれば教えて欲しいです。	送迎での申し送りだけでなく、面談なども定期的に開催していきます。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10			1		コロナ禍落ち着くと開催されるのか、計画されているのであれば教えて欲しいです。	送迎での申し送りだけでなく、面談なども定期的に開催していきます。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	5	2		3	コロナ禍落ち着くと開催されるのか、計画されているのであれば教えて欲しいです。	今後、開催できるように経過を見ていきます。
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10				1		
17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10				1			

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	9	1		1	ホームページやlineなどで活動の様子が見られると嬉しいです。	今後の情報ツールとして検討していきます。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	11					
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8	2		1		
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	2		8		
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	11				バスで登園するのが楽しいようです。保育園よりのびっとが大好きです。	どうもありがとうございます。
	23 事業所の支援に満足しているか	10	1			いつも楽しい行事を考えてくれてありがとうございます。いつもありがとうございます。	こちらこそありがとうございます。

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

-----  
(保護者等の皆様へ)

○ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年3月7日

事業所名 児童デイサービスのびっと4(男塾)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3				
	2	職員の配置数は適切であるか		2	1	送迎時など職員が少ない時がある。	適時、余裕をもって配置できるように努めています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3				
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3			事業所でのミーティングを行っている。	今後も継続していきましょう。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3				
適切な 支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			月1回以上のOJTを行っている。	今後も継続していきましょう。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			事業所内でもミーティングを行っている。	今後も継続していきましょう。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2		1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			専門職のアドバイスを受けている。	専門職などが充実しているので今後も連携をとっていきましょう。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2		1		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			午前中でミーティングを行っている。	今後も継続していきましょう。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	1	1		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3				

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	1	2			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3			専門職なども参画している。	専門職などが充実しているので今後も連携をとっていきましょう。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2		現在、医療的ケア児がいない為、どちらとも言えない。 利用した際は連絡体制を整える。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3				
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2		1		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	2			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			送迎時に連絡している。	今後も継続していきましょう。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1	1		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2	1			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	2		

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			送迎時に確認している。	今後も定期の面談や送迎時の申し送り等を継続していきながら、しっかりと対応できるように努めていきます。。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			午前中でミーティングを行っている。	広報誌や文書、おたよりを活用してお知らせしているので今後も連携を密にしていきたいと思います。
	35	個人情報に十分注意しているか	3				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			児発管が面談している。	今後も、状況把握につとめて児童の皆さんの成長につなげていきたいと思います。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	1		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	1			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	1		年1回行っている。	今後も継続していきましょう。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			年1回行っている。	今後も継続していきましょう。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	1	1		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3			管理栄養士を配置している。	今後も、しっかりと把握しながら対応にあたりましょう。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3				

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年3月7日

事業所名 児童デイサービスのびと4(男塾)

保護者等数(児童数) 21名 回収数10名

(兄弟含む)割合 48%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10				
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	1		わかりません。	今のところバリアフリーは出来ていませんが、必要に応じて検討していきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	10				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	8	2			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	2			
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	10				
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	3		こちらがあまり参加できていない為	今後、開催できるように計画していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10				
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10				
14 個人情報に十分注意しているか	10					
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	3			
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	3		わからない	避難訓練は開催していますが周知もしっかりと行っていきます。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	9	1			
	18 事業所の支援に満足しているか	9	1			

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。